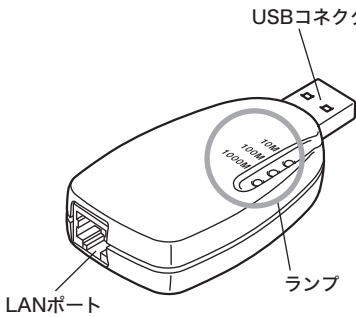
BUFFALO 35010378 ver.01 1-01 C10-012

らくらく！セットアップシート ～LUA2-U2-KGT　Windows編～

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1　パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

- □ LANアダプタ(本体) ……… 1個
- □ LUA Navigator CD ……… 1枚
- □ USB延長ケーブル（約50cm） ……… 1本
- □ らくらく！セットアップシート Windows編(本紙) ……… 1枚
- □ らくらく！セットアップシート Macintosh編 ……… 1枚
- □ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き) ……… 1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2　各部の名称とはたらき

USBコネクタ（Aタイプ）

LANポート　ランプ

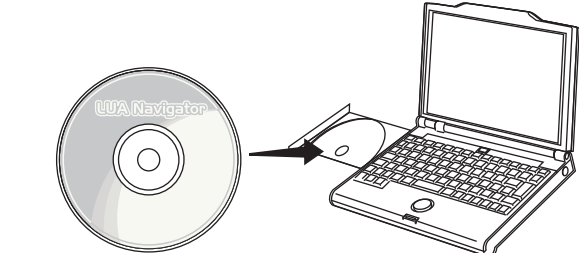
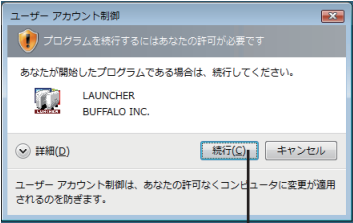
ランプ	はたらき
10M（緑）	点灯：10Mbpsリンク確立時。 点滅：10Mbps通信時。
100M（緑）	点灯：100Mbpsリンク確立時。 点滅：100Mbps通信時。
1000M（緑）	点灯：1000Mbpsリンク確立時。 点滅：1000Mbps通信時。

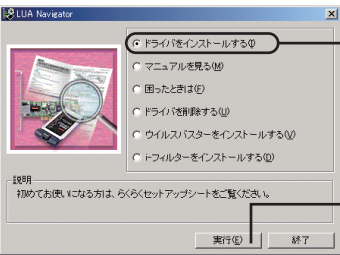
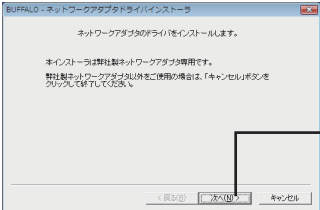
※各コネクタには絶対に手を触れないでください。故障の原因となる恐れがあります。

3　インストール

メモ
- Windows Vista/XP/2000/Server2003 で使用する場合は、コンピュータの管理者権限があるユーザー(Administrator 等)でログオンしてください。Windows Vista/XP/2000 で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。Windows Vista/XP で、ユーザーアカウントの権限を確認するには、[スタート]－[コントロールパネル]－[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザーアカウント]で確認できます。
- CyberTrio-NX がインストールされている PC98-NX シリーズでは、CyberTrio-NX をアドバンストモード以外のモードで使用していると、Windows の設定が変更できないことがあります。パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。
- 本製品はまだ取り付けないでください。LUA Navigatorで指示が出たら、取り付けます。誤ってLUA Navigator実行前に本製品を取り付けると、右のような画面が表示されます。このようなときは必ずキャンセルして画面を閉じ、本製品を取り外してください。（右の画面は、Windows98SEのものです）

1 LUA Navigator CDをパソコンにセットします。
セットすると、LUA Navigatorが起動します。

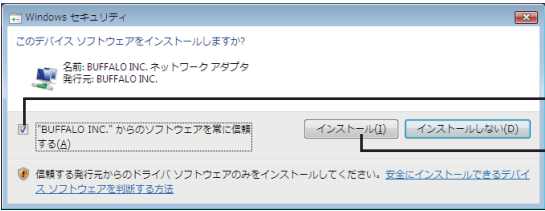
メモ　LUA Navigatorが起動しないときは、LUA Navigator CDに収録されているLAUNCHER.exeファイルをダブルクリックしてください。

CDをセットすると、LUA Navigatorが起動!!

注意　以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaの場合のみ）

[LAUNCHER.exeの実行]をクリックします。

[続行]をクリックします。

2

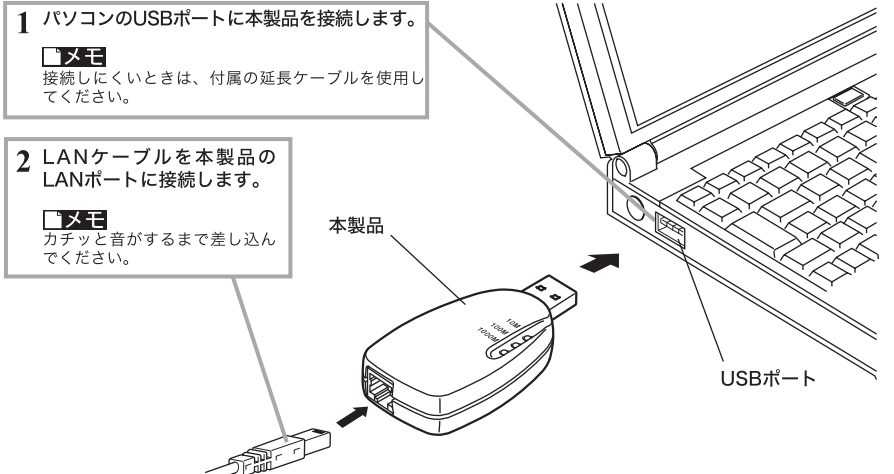
①[ドライバをインストールする] を選択します。

②[実行]をクリックします。

注意　以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaの場合のみ）

[次へ]をクリックします。

メモ　「本製品を使用するには、ご使用中のUSB2.0ドライバを更新する必要があります」と表示されることがあります。そのようなときは、画面の指示にしたがってUSB2.0ドライバを更新してください。

「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controller」が検出されたときは、「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controller」に更新され、「USB2.0 Root Hub Device」が追加登録されます。この場合、PCカードのUSB2.0インターフェースを取り外すときのメッセージが「MELCO INC. USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」から「BUFFALO USB2.0 Enhanced Host Controllerの取出し」に変更されます。

3 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して[はい]をクリックします。(Windows Vista の場合は、[同意する] を選択して [次へ] をクリックします。)

注意　以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaの場合のみ）

①チェックします。

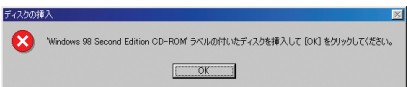
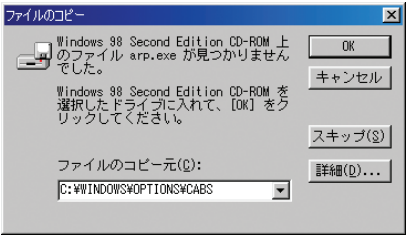
②[インストール] をクリックします。

4 画面の指示にしたがって、本製品をパソコンに取り付け、LAN ケーブルを接続します。

1　パソコンのUSBポートに本製品を接続します。

メモ　接続しにくいときは、付属の延長ケーブルを使用してください。

2　LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。

メモ　カチッと音がするまで差し込んでください。

注意
- 本製品に無理な力を加えないでください。本製品が破損する原因となります。特に、ケーブルやパソコンに接続しているときは注意してください。
- 本製品は、パソコン本体のUSBポートに直接接続してください。USBハブに接続すると、「必要な電力がありません」とエラーメッセージが表示されるなど、正常に動作しない場合があります。
- ツメが折れたLANケーブルは、コネクタから外れやすいため、使用しないでください。

メモ
- 1000BASE-T/100BASE-TXのネットワークで使用するときは、それぞれエンハンストカテゴリ5以上/カテゴリ5以上のLANケーブルを使用してください。その他のケーブルを使用すると、正常に通信できません。
- 本製品は、AUTO-MDIX機能に対応していますので、ストレート/クロスケーブルを自動的に判別して接続します。
- LANケーブルの長さは100m以下で使用してください。
- LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバをインストールできます。
- Windows Vista/XP/Server2003の場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」をキャンセルした（または閉じた）ときに、「インストール中に問題が発生しました」と表示されます。ドライバのインストールに「新しいハードウェアの検出ウィザード」は使用しませんので、そのまま画面の指示にしたがってインストール作業を続行してください。
- Windows98SEの場合、［ファイルのバージョン競合］画面が表示されることがあります。その場合は、［はい］をクリックしてください。
- Windows98SEの場合、本製品取り付け後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

Windows98SE の CD-ROM をセットして[OK]をクリックします。パソコンに Windows の CD-ROM が添付されていない場合は、そのまま[OK]をクリックしてください。

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し［OK］をクリックします（WindowsがインストールされているドライブがCドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合）。

Windows98SEのCD-ROMをセットした場合：
D:¥WIN98

CD-ROMをセットしなかった場合：
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

5 「インストールが完了しました」と表示されたら、［完了］（または［再起動］）をクリックします。

メモ
- 再起動画面が表示されたときは、画面の指示にしたがって、パソコンを再起動してください。
- 再起動後に、「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、［ユーザー名］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックしてください。
- 再起動後に、「このDHCPクライアントはDHCPサーバからIPネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示された場合は、次の手順で設定を変更してください。

《TCP/IPプロトコルを使用する場合》
ネットワーク管理者に相談のうえ、IPアドレスを設定してください。

《TCP/IPプロトコルを使用しない場合》
「いいえ」をクリックしてください。

6 ［終了］をクリックし、LUA Navigatorを終了します。

以上でドライバのインストールは完了です。

次へ　《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。また、最新の情報は、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/manual/index.html）を参照してください。

【裏面へつづく】

伝送モードやJumbo Frameの設定を変更する

本製品の伝送モードやJumbo Frameの設定を変更する必要がある場合は、次の手順で変更します。

メモ
・Jumbo Frameとは、イーサーネットフレームサイズ（送信単位）を大きくして、ネットワーク上の転送効率を向上させる機能です。本製品のJumbo Frame機能を有効にすることで、イーサーネットフレームサイズが4088Bytesまで増大します。
・Jumbo Frameを使用するには、通信を行うパソコン（LANアダプタ）とそのネットワーク内のすべてのスイッチングハブがJumbo Frameに対応している必要があります。Jumbo Frameに対応していないスイッチングハブが1台でもある場合は、通信できません。
・Jumbo Frameで通信する場合、通信プロトコルはTCP/IPを選択してください。TCP/IP以外のプロトコルを選択すると通信できません。

《Windows Vista/XP/2000/Server2003の場合》

1 ［スタート］メニュー内の［コンピュータ］（Windows Vistaの場合）または［マイコンピュータ］（WindowsXP/Server2003の場合）、または、デスクトップの［マイコンピュータ］（Windows2000の場合）を右クリックし、［管理］をクリックします。

メモ Windows Vistaをお使いの場合、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行]をクリックしてください。

2 ［デバイスマネージャ］をクリックし、［ネットワークアダプタ］の左の［+］をクリックして、「BUFFALO LUA-U2-GT Giga Ethernet Adapter」をダブルクリックします。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 伝送モードを変更する場合は［Connection Type］を選択し、［値］を変更します。
Jumbo Frameの設定を変更する場合は［Connection Type］の［値］を「1000BASE-T Full_Duplex」に変更した後、［Jumbo Frame］を選択し、［値］を変更します。設定値は下表のとおりです。設定を終えたら［OK］をクリックします。

注意
・「Connection Type」は、Jumbo Frameの設定をする際や正常に通信できない場合など、必要のある場合にのみ変更します。通常は、「Auto Negotiation」のままご使用ください。
・「Connection Type」および「Jumbo Frame」以外の項目は、変更しないでください。

5 パソコンを再起動します。

《WindowsMe/98SEの場合》

1 デスクトップの［マイ ネットワーク］（WindowsMeの場合）または［ネットワーク コンピュータ］（Windows98SEの場合）を右クリックし、［プロパティ］を選択します。

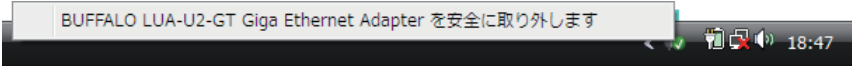
2 「BUFFALO LUA-U2-GT Giga Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面が表示されたら、［詳細設定］をクリックします。

3 伝送モードを変更する場合は［Connection Type］を選択し、［値］を変更します。
Jumbo Frameの設定を変更する場合は［Connection Type］の［値］を「1000BASE-T Full_Duplex」に変更した後、［Jumbo Frame］を選択し、［値］を変更します。設定値は下表のとおりです。設定を終えたら［OK］をクリックします。

注意
・「Connection Type」は、Jumbo Frameの設定をする際や正常に通信できない場合など、必要のある場合にのみ変更します。通常は、「Auto Negotiation」のままご使用ください。
・「Connection Type」および「Jumbo Frame」以外の項目は、変更しないでください。

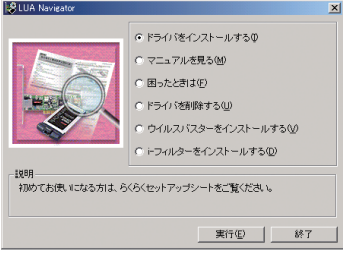
4 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

Connection Type 設定値

設定値	説明
Auto Negotiation	自動設定（出荷時設定） （通常はこのモードで使用してください）
1000BASE-T Full_Duplex	1Gbps/全二重 （Jumbo Frameを使用する際は、このモードに設定してください）
100BASE-TX Full_Duplex	100Mbps/全二重
100BASE-TX Half_Duplex	100Mbps/半二重
10BASE-T Full_Duplex	10Mbps/全二重
10BASE-T Half_Duplex	10Mbps/半二重

Jumbo Frame 設定値

設定値	説明
Disable	無効（出荷時設定）
4088 Bytes	フレームサイズを4088Bytesに設定 （ヘッダ 14Bytes + FCS 4Bytes含む）

本製品の取り外し

Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。Windowsのバージョンによって取り外しのアイコンや表示されるメッセージが異なる場合があります。その場合も以下と同様の手順で取り外してください。

Windows Vista/XP/2000/Server2003の場合

1 タスクトレイに表示されている取り外しアイコン（例：や）をクリックし、［BUFFALO LUA-U2-GT Giga Ethernet Adapterを安全に取り外します］を選択します。
アイコンが表示されないときは、Windowsのヘルプを参照してください。

BUFFALO LUA-U2-GT Giga Ethernet Adapter を安全に取り外します　18:47

2 「安全に取り外すことができます」と表示されたら、[OK]をクリックして本製品を取り外します。
WindowsXP の場合、メッセージ画面に [OK] はありません。そのまま本製品を取り外してください。

WindowsMe/98SEの場合

上記のような取り外しアイコンは表示されません。本製品のランプが点滅していないことを確認し、パソコンから取り外してください。

ドライバの削除

1 「LUA Navigator CD」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

メモ Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LAUNCHER.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

2 LUA Navigatorが起動したら、「ドライバを削除する」を選択して、［実行］をクリックします。

3 以降は画面の指示にしたがってください。

メモ 本紙表面の「3 インストール」の手順２でUSB2.0ドライバを更新していた場合、画面の指示にしたがって、更新前のUSB2.0ドライバに戻すことができます。

以上でドライバの削除は完了です。

仕様

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

LANインターフェース	規格	IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	1000/100/10Mbps
	伝送路符号化方式	8B1Q4/PAM5(1000BASE-T)、4B5B/MLT-3(100BASE-TX)、マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
	Jumbo Frame(*1,2,3)	最大4088Bytes（ヘッダ 14Bytes + FCS 4Bytes含む）
USBインターフェース	規格	USB Revision 2.0/1.1以降
	コネクタ	USBコネクタAタイプ
対応機種（*4,5）		USB2.0インターフェース搭載パソコン（DOS/V、NEC PC98-NX、Intel製CPU搭載Macintosh）
対応OS（*6）		Windows Vista(32bit)/XP/2000/Me/98SE/Server2003、Mac OS X 10.5以降(Intel製CPU搭載Macintoshのみ)
最大消費電力		1900mW
最大消費電流		380mA
動作環境		温度：5～35℃　湿度：10～80%（結露なきこと）
外形寸法		41(W)×80(H)×18(D)mm
取得規格		VCCI Class B

＊1 Jumbo FrameはWindowsにのみ対応しております。Mac OSには対応しておりません。
＊2 お使いの環境によっては、Jumbo Frameの効果が得られない場合があります。
＊3 Jumbo Frameは出荷時状態で無効になっています。有効にする場合は、「伝送モードやJumbo Frameの設定を変更する」の手順で設定を行ってください。
＊4 USB2.0ポート非搭載機種は、別途弊社製インターフェースボードをご利用ください。
＊5 USB Hubには対応しておりません。
＊6 WindowsのACPI機能には対応しておりません。

メモ
・本製品のドライバが正常にインストールされると、［デバイスマネージャ］の［ネットワークアダプタ］に「BUFFALO LUA-U2-GT Giga Ethernet Adapter」が追加されます。
・製品名と異なるデバイス名で認識・表示されますが、インストールや動作は正常です。
・デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。

Windows Vista：[スタート]メニュー内の[コンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → 「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら[続行]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック
WindowsXP：［スタート］メニュー内の［マイコンピュータ］を右クリック → ［管理］をクリック → ［デバイスマネージャ］をクリック
Windows2000：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック → ［管理］をクリック → ［デバイスマネージャ］をクリック
WindowsMe/98SE：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック → ［プロパティ］をクリック → ［デバイスマネージャ］をクリック

・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

らくらく！セットアップシート　～LUA2-U2-KGT　Windows編～
2008年 5月 15日　初版発行
発行　株式会社バッファロー